

白樺事務機 株式会社

2030年のあるべき姿の実現に向け優先的に取り組んでいるゴール



企業等の概要

わたしたちは、環境にやさしいオフィス空間と働き方をご提案します



オフィスを快適にするトータルプランナー
白樺事務機株式会社

【社名の由来】

長野県のシンボル『白樺』 白樺は伐採跡地など日差しが強く緑が茂らない厳しい条件下でも、真っ先に緑の森へと変えてくれる「パイオニアプランツ」と呼ばれています。お客様や社会に寄り添いながら、オフィスや地球をより快適に変える先駆者であり続けたいという願いが込められています。

<事業内容> OAおよびITソリューションの販売・保守メンテナンス

<所在地> 長野市南高田2丁目7番8号

<設立年> 1981年(昭和56年)6月

取組事例

☆事業とSDGsの同軸化

➢ 複合機 販売1台につきマングローブ1本の植樹活動



マングローブ植樹 50本/年

2030年累計本数 550本

➢ 環境にやさしい『森林認証紙』を積極的に提案する



弊社が取り扱うコピー用紙は、違法伐採や森林の劣化を防止し、適切に管理された森林の木材を原材料とする森林認証紙をご提案します。

☆社員参加型の社会貢献活動の推進

➢ 社員の家庭で余った食品を『フード・ドライブ』へ「もったいない」を「ありがとう」へ



年1回を継続

☆オフィスの省エネを推進してCO2削減に貢献



- 消費電力量の少ないエアコンに取り換える
- 蛍光灯をLED照明に取り換える

2030年までに